

ぺったんぺったん おもちつき

餅つきの由来は、奈良時代の記録によると「伊勢神宮などに鏡餅が備えられていた」と書かれています。餅を食べる習慣は、武家の年中行事が商家へと伝わり、商家から農家へ。農家では、神仏や農具に餅を供え、豊作と家内安全を祈ったそうです。

保育園では、25日にお餅つきをして、お正月の準備をします。お餅つきの日には、おじいちゃん、おばあちゃんにもご参加いただき、お餅つきのことなど教えていただければと思っています。

詳細については、後日プリントを配布します。



お手伝いを させよう

子どもたちは、お手伝いが大好きです。「ありがとう」「助かったよ」という言葉を聞くと、自分が認められたと思うのでしょう。二度手間になると思われるかもしれませんが、その子にできるお手伝いを見つけ、役に立つ喜びをしっかりと味あわせてあげてください。

保育園でも、子どもたちと一緒に年末の大掃除をします。



平成30年 12月の園だより



つながりのなかで育つもの

落ち葉の舞う季節になり、急に寒さが増してきました。

朝、園の周辺を掃除しながら、出会う方と挨拶を交わすのですが、笑顔で挨拶を返して下さる方、戸惑いながら頭を下げられる方、さまざまです。子どもたちを挨拶ができる子にしようと思うと、まずは私たちが挨拶を交すことで、気持ちの良い一日がスタートできますね。

さて、先月開催されたみみょうフェスティバルでは好天に恵まれ、子どもたち、保護者の皆さま、地域の皆さまの笑顔が溢れる一日となり、感謝の気持ちでいっぱいです。あそびの広場の作品展会場は“みる”ことを楽しんだり、その場で“あそぶ”ことがじっくりできる空間でした。今までのあそびがつながっていき、子どもたちがイメージを膨らませながら、「こんなのがあったらいいな、つくってみたいな」という思いや子どものつぶやきを、友だちや保育者と一緒に実現させていきました。その中で、自分のイメージが思い通りに表現できなかつたり、難しいと感じることもあったと思いますが、人とかかわりの中で、友だちと相談しながら考えたり、違うやり方や考え方をすることで、自分の気持ちを調整する力や、最後までやりぬく力も育っていくのだと感じました。

2階のふれあいの部屋では、新聞紙あそびをたっぷり楽しめる空間の親子のやりとりを見ていると、こちらまで笑顔になりました。新聞紙の感触や「パンパン」「びりびり」いろいろな音を聞いたり、変化する新聞紙という素材に、みんな夢中になって遊んでいました。段ボールのおうちの中でも触れて、試して、「もうっかい」と繰り返し遊んでいました。側でかかわる大人がいるからこそ「もうっかい」と楽しいあそ

びがつながっていったのだと、改めて実感することが出来ました。

子どもたちが意欲的に遊ぶ姿や表情を見ていただき、保育園でどんな風にあそび、何を感じて保育者や友だちと過ごしているのか、そして、保育者が子どもの姿からどんな思いで、子どもの学び（あそび）を支えようとしているのかを、保護者の方にも感じていただけたと思います。保育園での様子をドキュメンテーション（写真と文章）でお知らせしていますが、目の前で生き生きと遊ぶ子どもたちを見ていただいたことで、「このことだったんだ」とお子さんの会話につながった場面もあったのではないかと思います。

次は生活発表会です。3.4.5歳児の子どもたちは、絵本などのお話の中の役になりきって表現したり、いろいろな楽器に触れたりしながら、友だちと一緒に音を出すことを楽しんでいます。一人ひとりが自分らしく表現できることが願いです。友だちと一緒に音や声、心を合わせることは楽しい事です。が、難しい時もあるかもしれません。“楽しい”だけでなく“こまったな、どうしたらいいのかな”と感じることも子どもたちの成長にとって大切なことです。子どもたちの気持ちにしっかり寄り添いながら、支えていきたいと感じました。発表会当日には、大勢の人の前でいつも通りの表現が出来ない子どももいるかもしれませんが、日々友だちと一緒に表現を楽しんできた過程を大切にしたいと思っています。お家でも本番に向けたさまざまな思いに耳を傾けていただくと幸いです。

年の瀬を迎え、慌ただしい日々を過ごされることと思います。ご家族そろって元気に、新しい年をお迎えください。

園長

成道会（じょうどうえ）

成道会（12月8日）は、シッダルタ王子が長く苦しい修行の末に、お悟りを開き、お釈迦様になられたことをお祝いするお祭りです。4月8日のはなまつり（お釈迦様の誕生日）とともに仏教園では大切な行事です。

当園では、12月7日（金）に3歳以上児が成道会に参加し、み仏様にお餅やお花をお供えして、みんなで仲良く、良い子に育つよう約束をします。

当日は、制服・白シャツ、またはブラウス、紺の半ズボン、またはスカート、白ハイソックスでの登園をよろしくお願いいたします。

年末・年始のお休みについて

12月30日（日）～1月4日（金）まで長いお休みになります。ついつい夜更かしや食べ過ぎになりがちですが、「早寝・早起き・朝ごはん」の毎日の生活リズムを崩さないように心がけましょう。

新年は、1月5日（土）から通常の保育となります。

＜年越しに食べるもの＞

年越しそばは、江戸時代ごろから食べられていました。その由来については、さまざまな説があります。

- そばの実が三角形なので、邪気を払う
 - そばは、細くて長いので長寿になるように
- などがあります。

また、地域によっては、年越しうどん、さけやぶりなどの年取り魚を食べる風習があります。

